

各地で実施しているリサイクルループの環

ユニーは、店舗のある各地で食品リサイクルループの構築を「エコ・ファーストの約束」に掲げています。そして、リサイクルループを構築するために、再生利用事業者・農業生産者とパートナーシップを組み、地域循環を進めることで地産地消を実現しています。

また、従来リサイクルループを実践していた事業も、食品リサイクル法に定める「再生利用事業計画認定」の申請を行いました。これは、リサイクルループの有効性と法順守を継続させていくことを目的としています。

愛知県ヒラテ産業・JAグループ【愛知県】

ユニーが最初に取り組み、2005年から事業を始めたリサイクルループです。愛知県刈谷市の再生利用事業者（ヒラテ産業：堆肥化）とJAグループとの連携で、現在は、愛知県下の刈谷市・知立市・安城市・岡崎市のアピタ・ピアゴの店舗から食品残さを回収し堆肥を製造。その堆肥を使って栽培した野菜や果実を再び店舗で販売しています。農業者とのパートナーシップは、JAあいち海部・JAあいち中央と組んで、地産地消に取り組んでいます。



2007年10月第1回環境省食品リサイクル推進環境大臣賞最優秀賞受賞

●2007年…食品リサイクル法再生利用事業計画を全国初の認定

●2008年…第1回食品リサイクル推進環境大臣賞最優秀賞受賞

サークルKサンクスを環の中に組み入れ、さらに食品残さの搬入地域を拡大しました。



D.I.Dバイオマスリサイクルシステム・JAグループ【愛知県】

2008年、愛知県一宮市の再生利用事業者（D.I.Dバイオマスリサイクルシステム：堆肥化）に一宮市・稲沢市・江南市・豊山町にあるアピタ・ピアゴの店舗から食品残さを搬入し、JAグループとの連携でリサイクルループを構築しました。当初から複数の自治体にある店舗からなるリサイクルループで、現在ではさらに拡大し、大口町・岩倉市・小牧市の店舗からも食品残さを搬入しています。

●2008年…食品リサイクル法再生利用事業計画認定（ユニーで2例目）

サークルKサンクスを環の中に組み入れ、さらに食品残さの搬入地域を拡大しました。

